

● 移行措置期間における学習内容

平成31年度 [第1学年]

現行課程	新課程
<p>A 数と式</p> <p>(1) 正の数・負の数 ア 正の数と負の数の必要性と意味 イ 正の数と負の数の四則計算の意味 ウ 正の数と負の数の四則計算 エ 具体的な場面における表現や処理</p> <p>(2) 文字を用いた式 ア 文字を用いることの必要性と意味 イ 文字を用いた式における乗法・除法 ウ 簡単な一次式の加法・減法 エ 文字を用いた式による表現や読み取り</p> <p>(3) 一元一次方程式 ア 方程式の必要性と意味及び解の意味 イ 等式の性質と方程式 ウ 簡単な一元一次方程式の解法と活用 〔用語・記号〕 自然数 符号 絶対値 項 係数 移項 $\leq \geq$</p>	<p>A 数と式</p> <p>(1) 正の数・負の数 ア 知識及び技能 (ア) 正の数と負の数の必要性と意味 (イ) 正の数と負の数の四則計算 (ウ) 具体的な場面における表現や処理 〔「素因数分解」、「素数」も扱う〕 イ 思考力、判断力、表現力等 (ア) 正の数と負の数の四則計算の方法の考察と表現 (イ) 正の数と負の数の具体的な場面での活用</p> <p>(2) 文字を用いた式 ア 知識及び技能 (ア) 文字を用いることの必要性と意味 (イ) 文字を用いた式における乗法・除法 (ウ) 簡単な一次式の加法・減法 (エ) 文字を用いた式による表現や読み取り イ 思考力、判断力、表現力等 (ア) 一次式の加法と減法の計算の方法の考察と表現</p> <p>(3) 一元一次方程式 ア 知識及び技能 (ア) 方程式の必要性と意味及び解の意味 (イ) 簡単な一元一次方程式を解くこと イ 思考力、判断力、表現力等 (ア) 一次方程式の解法の考察と表現 (イ) 一元一次方程式の具体的な場面での活用 〔用語・記号〕 自然数 素数 符号 絶対値 項 係数 移項 $\leq \geq$</p>
<p>B 図形</p> <p>(1) 平面図形 ア 基本的な作図とその活用 イ 平行移動、対称移動、回転移動</p> <p>(2) 空間図形 ア 空間ににおける直線や平面の位置関係 イ 空間図形の構成や表現、性質の読み取り ウ 扇形の弧の長さと面積、基本的な柱体、錐体、球の表面積と体積</p>	<p>B 図形</p> <p>(1) 平面図形 ア 知識及び技能 (ア) 基本的な作図 (イ) 平行移動、対称移動、回転移動 イ 思考力、判断力、表現力等 (ア) 基本的な作図の方法の考察と表現 (イ) 二つの图形の関係についての考察と表現 (ウ) 基本的な作図や图形の移動の具体的な場面での活用</p> <p>(2) 空間図形 ア 知識及び技能 (ア) 空間ににおける直線や平面の位置関係 (イ) 扇形の弧の長さと面積、基本的な柱体や錐体、球の表面積と体積 イ 思考力、判断力、表現力等 (ア) 空間図形の構成や表現から性質を見いだすこと (イ) 立体图形の表面積や体積の求め方の考察と表現</p>
<p>C 関数</p> <p>(1) 比例、反比例 ア 関数関係の意味 イ 比例、反比例の意味 ウ 座標の意味 エ 比例、反比例の表現と特徴 オ 比例、反比例を用いた具体的な事象の説明</p>	<p>C 関数</p> <p>(1) 比例、反比例 ア 知識及び技能 (ア) 関数関係の意味 (イ) 比例、反比例について (ウ) 座標の意味 (エ) 比例、反比例を表、式、グラフなどに表すこと イ 思考力、判断力、表現力等 (ア) 比例、反比例の関係の二つの数量の変化や対応の特徴を見いだすこと (イ) 比例、反比例を用いた具体的な事象の考察と表現</p>
<p>D 資料の活用</p> <p>(1) 資料の散らばりと代表値 ア ヒストグラムや代表値の必要性と意味 イ ヒストグラムや代表値による資料の傾向の把握と説明 〔用語・記号〕 平均値 中央値 最頻値 相対度数 範囲 階数</p>	<p>D データの活用</p> <p>(1) データの分布 ア 知識及び技能 (ア) ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味 (イ) データを表やグラフに整理すること イ 思考力、判断力、表現力等 (ア) データの収集と分析、分布の傾向の読み取り、批判的な考察と判断 〔用語・記号〕 範囲 累積度数</p>